

# KSN 通信 VOL.41

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

もうすっかり秋らしくなりました。堺では、「ふとん太鼓」が秋祭りとして有名です。毎年この時期になると、当社の最寄り駅周辺では、祭り準備の威勢のいいかけ声と太鼓の音が聞こえてきて、秋だなあと感じます。秋といえば、「読書の秋」「スポーツの秋」など、いろんなことをしたくなります。この季節、何か新しいことに挑戦するのもいいですね。

## ■ KSN ニュース

### 今年も採れました！～マンゴー栽培～

当社で生産した炭の用途開発の一環として、ハウス栽培施設で、培養土の代替品など主に農業資材としての利用用途の研究を実施しています。現在は、炭を用いてトマト・イチゴ・ベビーリーフの葉もの類など様々な作物を栽培しています。中でも珍しいのがマンゴー。石垣島から苗を取り寄せて栽培試験に取り組んでいます。炭を混合した土を用いた栽培で、今年も大きな実が収穫できました。



7月からマンゴーが結実し始めました。このころは、まだ緑です。



導入当初は 1m にも満たない小さな苗木だったのに 3 年も経つと背丈を越えるぐらいに大きくなりました。



手のひらからはみ出るぐらいの大きい実が採れました。

## ■ リサイクルニュース

### 廃プリントからキノコ！資源再利用へ栽培法確立。

高校生ならではのユニークな発想！ちょっと変わったリサイクルの取り組みを紹介します。

学校の廃棄プリントを栄養分にキノコを栽培するキットの開発に、長崎県諫早市の諫早高校理数科の生徒が成功したそうです。資源の再利用になるうえ、味も市販のキノコと比べ遜色ないとのこと。



理数科のある高校の中国・四国・九州地区の課題研究発表会で、最優秀賞を受賞した諫早高校理数科の生徒たち（左写真）と豆腐パックの中で生えたヒラタケ（右写真）



さらに、在校生や卒業生 132 人によるモニター実験では、1.65 キロのプリントごみの減量につながったそうです。この「ユニークな」発想力、負けてられませんね。

＝2011/09/13 付 西日本新聞朝刊より抜粋＝

## ■ 9月の受入量割合

一般廃棄物	53.5%	産業廃棄物	46.5%	(H23.9.1～29まで)
-------	-------	-------	-------	----------------

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町 4 丁 2 番 5

TEL：072-320-9001（代表）

FAX：072-320-9004